

中堅・若手社員向け

# 5Sによるムダ取り・改善の進め方 講座

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

【講師】：経営支援アドバイザー

仲田 文猛 氏 (なかた ふみたけ)

(講師紹介)

- 1981年、熊本大学工学部機械工学科卒業後、自動車会社マツダ(株)へ入社。
- 広島本社工場にて従事。1987年、タイ国SMMI社製造・品質保証部長を担当。
- 2007年中国、長安・フォード・マツダ南京工場へプロジェクトマネージャーとして出向。
- 2013年経営コンサルタントとして独立し現在に至る。

受講料  
5,000円/人

## 講座概要：

### 1. 生産現場の構造

- (1) マネージメントとは
- (2) 仕事の基本GPDCAとは
- (3) 生産性向上の進め方
  - イ. 生産性の定義
  - ロ. 価値とは、ムリムダムラとは
  - ハ. 生産性向上のやり方

【演習】自職場の生産性向上の進め方をまとめる。

### 2. 5S推進による現場の改善

- (1) 5Sとは、目的は
- (2) 5Sとは業務推進の基盤整備
- (3) 5Sはなぜ失敗するのか

【演習】自職場での5Sの問題点と要因をまとめる。

### 3. 5Sの具体的な進め方

- (1) 5Sはステップアップ活動
  - イ. 区画を分け、モデル区画を先行実施
  - ロ. 5Sのチェックシートの作成
  - ハ. チェックシートでの横展開
- (2) 5Sの計画作成
- (3) 5Sの実施

- イ. 整理：不要物の撤去
- ロ. 整頓：3定＝定置、定品、定量
- ハ. 清掃：清掃時間短縮
- ニ. 清潔：3Sの維持発展
- ホ. 躰：相互診断と表彰から風土、伝統へ

【演習】自職場を区画に分けて、モデル区画を決める。

### 4. ムダ取り・改善の進め方

- (1) 生産性の問題点の記録と進捗方法
- (2) 改善フォローシートの活用
- (3) 改善提案制度との連携
  - イ. 見える化
  - ロ. からくり改善

【演習】改善フォローシートのフォーマットを作成する。

### 5. 現場改善のための指導技法

- (1) 自社での5Sによるムダどりの実施方法
- (2) 発表、質疑応答
- (3) 講評

日時 2021年6月24日(木)～25日(金)

9時30分～16時30分(両日とも)

会場

県立産業人材育成センター倉吉校

3階視聴覚室 倉吉市福庭町二丁目1番地

定員

15名 (先着順)

対象者

若手・中堅社員の方

【持ち物】 筆記用具

◆◆◆◆◆ お申込み手続き ◆◆◆◆◆

〆切 6月4日(金)

裏面の「受講申込書」に記入し、下記事務局にFAX又はメールで申し込んでください。

受講申し込み後、事務局から申込受領の返信が無い場合は、お手数ですが事務局へ連絡をお願いします。

後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので、期限までに入金してください。

《事務局》

鳥取県商工労働部産業人材課

Fax 0857-26-8169

Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

電話 0857-26-7224 担当：高梨、山本



**受講申込書**  
**「5Sによるムダ取り・改善の進め方」講座**  
**6月24日(木)～25日(金) 開催**  
**申込〆切(厳守) 6月4日(金)**

※期限前でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。

<b>会社名</b>	<b>【従業員数 人】</b>		
<b>所在地</b>	(〒 - )		
<b>窓口ご担当</b>	ご氏名(ふりがな) :	部署 :	役職 :
	e-mail アドレス :	電話番号 :	
<b>受講希望人数</b>	人	<b>受講料※</b>	<b>5,000円/人</b>

※2019年度からは、企業の皆様にも一部負担いただくことになりましたが、公的資金も活用し、できるだけ受講しやすい金額としておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

**受講者が既に決まっている場合は、以下もご記入ください。(決まっていない場合は空欄も可。後日ご連絡いただきます。)**

受講者氏名	ふりがな	生年月日 (西暦で記載)	雇用形態 (該当する方を○)	所属・役職
			正規・非正規	
			正規・非正規	
			正規・非正規	

【  
注  
意  
事  
項  
】

1. 本研修は、受講修了後に職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行するにあたり、生年月日が必要となりますので、ご理解・ご協力をお願いします。
2. 新型コロナウイルス感染症の状況や申込状況によっては、中止する場合があります。その場合は、速やかにご連絡します。
3. 記載された個人情報は、連携して事業を実施・運営しているポリテクセンターと共同で保管し、本事業、その他関連する研修又は助成事業の案内に利用させていただきます。
4. 受講にあたっての注意事項の詳細については、「共通講座 受講の手引き」をご確認ください。

**お申込み (Fax : 0857-26-8169)**

鳥取県商工労働部産業人材課 担当：高梨、山本 〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地  
電話 0857-26-7224 Eメール sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

**FAX**